

にほんばし

人形町

Vol. 89 夏号
Ningyocho 2003

江戸開府400年記念号

特集 江戸のガーデニング・
平成人形町のガーデニング

CLOSE-UP 人形町のヒト・モノ・コト

すぎの杉
梶森神社の富くじ

食いしん坊フク丸が行く
江戸から現代に受け継がれる屋台の味

知って得するなんでも講座
江戸の銭湯の楽しみ方



歌川広重「名所江戸百景 両国花火」江戸東京博物館蔵

人形町

Vol. 89 夏号

Ningyocho 2003

平成16年6月1日 通巻88号 発行/人形町商店街協同組合 東京都中央区日本橋人形町1-18-9 ☎ 3666 2004
題字/橋 右女次 編集制作/(株)プロ・プロラズ・ハウス 撮影/(株)ライオン 印刷/(株)東京印書館



人形町商店街協同組合は応援しています。人とセラピー・ドッグの心のふれあい。

★ 人形町
つれづれ日記
★

船あそび

文・有田芳男

人形町の住人達は、浜町川(現在のグリーンベルト付近)に、それぞれの思いがあります。

浜町河岸には、十軒ほどの船宿があつて網船、釣り船、屋形船、涼み船などを子供の頃から羨望の思いで見つくり、やがて乗った時のつれづれ、楽しさは……。

荒川や江戸川の河口の浅場が網船のテリトリーで

して、魚の棲み処の”のりしび”の中に船を乗り入れて、魚をしびの外に追い出したところに投網を打てば、



文字通りの”網打尽”でした。セイゴボラが主で、たまにはキスカレイなども入っていました。

船頭さんの技の見せどころで、大きく打った真ん丸の投網が一瞬の美しさを見せて、海中に消えてゆく刹那を愛でて……。たぐり寄せて来る網の中の大海に期待をかけて……。そして、とれたての獲物を料理しての船上パーティー。これは子供にも大人にも楽しく嬉しいものでした。

ありてしなく

【水天宮戌の日】

6月6日(金)・18日(水)・30日(月) 7月12日(土)・24日(木)
8月5日(火)・17日(日)・29日(金)



江戸のガーデンマダ。 平成人形町のガーデンマダ

今年徳川家康が江戸幕府を開いて四〇〇年。

江戸の文化や暮らしに注目が集まっています。

長く平和が続いた江戸時代、

將軍から庶民まで身分の上下をとわず多くの人々が

夢中になりブームになつたものに園芸があります。

その楽しみ方は千差万別ですが、

共通しているのは丹精をこめて花を育て、

そして、花を愛する気持ちだつたようです。

そこには豊かな暮らしと遊び心が感じられます。



竹の塀と植木がよくマッチした人形町の路地

代々將軍様は

花好きだつた

江戸は世界一の庭園都市だつたといわれています。広大な敷地を持つ大名や旗本屋敷、神社仏閣が、代々の將軍の花好きにも刺激され、緑豊かな庭園を造り、自慢の花を競って咲かせるようになったからです。

將軍の花好きは徳川家康から始まります。家督を息子の秀忠にゆずり、隠居生活に入った家康は花の栽培に熱を入れます。まず、

江戸城二の丸下の「御花園」の手入れを命じます。この「御花園」は築山や池石などで演出する日本庭園ではなく、ツバキや四季の草花などが植えられた、あく

までも花を觀賞するための庭でした。これは現代の庭造りに近く、家康は江戸のガーデンマダの先駆者だつたと言えるようです。続く二代將軍秀忠は、家康に輪



「江戸図屏風」より 国立歴史民俗博物館蔵

をかけた花好きでありとあらゆる花を園中から収集して植えさせたとか。なかでもツバキにはことのほかい入れが強かつたそうです。三代將軍家光は、愛玩のマツの小鉢を箱枕の引き出しに入れて寝たといつほどの盆栽好き。そしてカエデに熱中した八代將軍吉宗など、代々の將軍は本当に花好きだつたようです。

世情が落ち着くにしたがつて、園芸趣味は武家社会ばかりではななく、広く庶民にまで広がって行きます。身分の上下を問わず多くの同好会が生まれ、品評会や展示会が開催され、さまざまなお園芸書も出版されます。こうして植物を中心とした文化が一斉に花開きました。幕末に來日した外国人も、美しい庭園や手入れの行き届いた路地の草花や鉢植えを見て、その文化度の高さに驚いたといつ記録が残っています。



豊原国周「花摘美人くらべ(小兼)」国立歴史民俗博物館蔵

江戸の四季を

彩った花たち

江戸期にはさまざまな園芸植物が人々に愛され、時代とともに「寛永のツバキ」「元禄のツツジ」「正徳のカエデ」「寛政のタチバナ」などと呼ばれる大流行もありました。江戸っ子に愛されたいくつかの花を紹介しましょう。

椿

江戸の園芸はツバキから始まりましたといわれています。ツバキは日本特産の植物で古くから実用の花木として親しまれてきました。茶道の広がりとともに観賞用植物として珍重されるようになりました。江戸初期のツバキは花よりも葉が主役で、時代が進むにつれて花の大きさや形

色に関心が移りました。そして江戸初期のツバキブームの火付け役は二代將軍秀忠。あらゆる品種を集め庭園に植えさせたとか。時の権力者の好みに合わせて品種改良が進み、寛永年間には五百種以上の品種があったようです。

牡丹

気品と華やかさを持つポタンは美人の代名詞。昔から多くの人々を魅了し、江戸時代以前より、雪舟の屏風、狩能山楽の大覚寺襖絵などにも描かれています。ポタンは栽培のむずかしい植物で、日当たりのよい肥沃な場所を選んで、独立した牡丹園を造らないとなかなか美しい花を咲かせないので、誰でも気軽に栽培できないことも珍重された理由の一つです。元禄年間には品種改良が進み、江戸市中に築かれた庭園に植えられることが多くなり、ポタンの専門書も多数出版されています。

躑躅

元禄時代にブレイクしたのがツツジです。ツツジは古くから愛され、万葉集にもたびたび登場していますが、広く庶民にまで広がったのは江戸時代になってからです。当時の好事家たちは名花を求めて薩摩をはじめ、琉球や朝鮮半島にまで足を伸ばしたとか。その代表格が植木商三代目伊兵衛三之丞で、リシマツツジを取り寄せ、接ぎ木や挿し木を駆使して、多彩な花を咲かせたそうです。彼は研究者としても優れ、自らが収集した内外のツツキ、ツツジ三百数十種類を分類、それぞれの特性も表した「錦繡枕」という本を刊行しています。

植物ですが、どちらかといえば「紅葉狩り」に代表されるように自然の中で鑑賞する樹木と考えられています。しかし、江戸時代は植木や鉢植として、れっきとした園芸植物でした。カエデは花は咲きますが特に目立つ花ではありません。あくまでも季節による変化する葉の美しさが人々を魅了したのです。このカエデ人気には渋い玄人っぽさがあり、江戸文化の幅と興行の深さを感じられます。



平成のアサガオ

朝顔

夏の花の王者はアサガオです。アサガオというと丸い喇叭型の花を思い浮かべますが、江戸時代に流行ったのは変化アサガオと呼ばれるもの。交配の繰り返しによって不思議な形や色のアサガオが誕生しています。絞りや縁取りのあるものをはじめ、風車のようなものや、まるのないうものなどもありました。まるでゲームのように珍奇奇花を競うのが大流行でした。アサガオは栽培が簡単なもので、江戸の町に広く浸透。下町の庶民が路地にアサガオの鉢を並べて楽しんで、光景からは、貧しくとも精神的に豊かで、ゆとりある暮らしが想像できます。

楓

カエデは紅葉の最後を飾る樹木です。冬枯れの季節を前に激しく生命を燃焼させる姿は、日本人の心を深くとらえてきました。現代でもカエデは身近な



江戸の変化アサガオ

楽しいイベントがいっぱい
 中央区の江戸開府400年記念事業

江戸・食文化四〇〇年の祭典
 日本橋魚河岸から始まる「江戸の食」には世界に誇るべき独自の美意識や多様性が存在しました。そこで、今回は江戸四〇〇年を記念する料理・食品・飲み物・食器などを、中央区内の店舗・団体・企業の方々に出品してもらい、「江戸・食文化四〇〇年の祭典」を開催します。これらの商品の一部は既に一般販売が始まっています。ますます国際性を増す「中央区の食文化」を見つめ直し、未来に向けて、新しい食文化の創造」を目指した記念事業です。なお、現在も参加店舗を募集中です（六月末日まで）。詳しくは、事務局までお問い合わせください。

お問い合わせ：中央区江戸開府
 四〇〇年記念事業実行委員会事務局
 電話：〇三二三五四六・五二四四五

よみがえる大江戸パノラマ
 中央通りで工事中の室町三井新館（仮称）日本橋三越新館共同ビル（日本橋一丁目計画 仮称）第四銀行の四方所の壁面に江戸の風景を描くという「よみがえる大江戸パノラマ」事業。各ポイントでは、日本橋をゆきかう人々を題材にした「江戸名所図屏風の世界」や、日本橋魚河岸の風景を描いた「江戸の食文化」などそれぞれ異なるテーマを持ったストリートアートが展開されます。江戸庶民のエネルギーが感じられるタイムトリップスペースは、街行く人を楽しませてくれます。

「よみがえる大江戸パノラマ」各テーマ
 ・名所江戸図屏風の世界 室町三井新館（仮称）
 ・江戸のおしゃれ 日本橋三越新館共同ビル
 ・江戸の商ハノミ 日本橋一丁目計画（仮称）
 ・江戸の食文化 第四銀行

江戸東京「華」パレード
 例年区民の方々に「好評いただいた」「日本橋 京橋まつり東京パレード」と「銀座アモキユパレード」。今年はこの二つのパレードを融合した「江戸東京「華」パレード」を開催します。総合アドバイザーにスーパースター歌舞伎で知られる市川猿之助氏を招き、中央区の四〇〇年の歴史をモチーフに、華麗な祝祭絵巻パレードとして開催されます。また、中央区だけではなく、広く全国からも参加希望団体、大会運営のボランティアを募集しています。見るだけでももったいない。ぜひ皆さんで参加してください。

期日：十月二十五日（土）十四時～十七時
 コース：日本橋室町四丁目（中央通り）～銀座八丁目
 お問い合わせ：中央区江戸開府
 四〇〇年記念事業実行委員会事務局
 電話：〇三二三五四六・五二四四五

植物を愛する心が
 伝わってくる人形町の街

徳川家康の江戸城入城にともない着手された江戸の街の造成。城下町の中に必要な商業地が日本橋を中心に建設されました。日本橋の一郭、人形町の歴史も江戸から始まりました。

そして人形町は今も花と緑にあふれています。人形町通りには桜並木をはじめツツジ、カイドウ、モクレンなどが植えられ、四季折々の花が人々を楽しませてくれます。蕎麦屋 床屋、お好焼屋、喫茶店などさまざまなお店の入り口では、丹誠を込めた植物がお客様を迎えてくれます。土地のなつこいには可愛い植木鉢が並んでいます。表通りから懐かしい風情を残す路地をそぞろ歩きしながら、気持ちを和ませてくれる花と緑のある風景を楽しんでみてください。毎月五日は新大橋通りで植木市も開かれます。



人形町ガーデン・スナップ。交番にも鉢植えが並んでいます。



灌安寺で行われた富会のようす 「摂津名所図会」(みずほ銀行宝くじ部蔵)

庶民が夢見る一攫千金の夢

夏になると全国各地で多くの人たちが一攫千金を夢見て行列を作る。サマージャンボ宝くじを求める人たちの列である。宝くじは現在多くの種類が発売されているが、江戸時代初期、大阪の箕面灌安寺あみいで正月七日に行われた行事が起源とされている。初詣の人々が木札に名を書いて、唐櫃からびつに入れると、七日に僧がキリで櫃の中から三札を突きだし、当たった人にお守りを授けた。この富会とみえという行事が、やがて当選者に金銭を出す富くじに変わって大流行した。元禄年間になると、寺社が修復費を調達する場合だけ幕府によつて富くじの発売が許可されるようになる。日本橋七福神巡りの一つである榎森神社は商業地の稲荷として信仰を集めたが、ここでは宝暦年間に富くじがはじまり、江戸末期には三大富と呼ばれる谷中感応寺、目黒不動、湯島天神に次ぐ、富くじ興業の舞台とな

った。当時の富くじは、木と紙の札がセツトとなり、これに同じ印と番号を書き込んで割印を押し、紙の方を市中で庶民に売りさばき、木札は木箱に入れられ、抽籤日になると、興行主の寺社に庶民が紙束を手にして集まった。僧が大きなキリで箱の木札を一枚突き、印と番号を読み上げる。これを百回繰り返すのが普通であり、一番はじめに当たった札は、一の富と呼ばれ、五十両ほどの大金がもらえ、百番目の、突きとめになる。百両以上時には千両という破格の賞金が出ることもあった。集まった人たちはさぞかし固唾をのんで見守っていたことだろう。

富くじの衰微

江戸の庶民にしてみれば、思いがけず大金が転がり込んでくるチャンスといえは、町内や仲間たちで講を組むむ無忌むじか、この富くじしか考えられなかった。そのため、富くじは大流行し、文化文政年間には三十三力所もの興業が出現した。いつなるか富突きのない日はなく、直接札を買わずに当選番号を当てただけの賭博まで行われ始めた。いつしか不祥事が続出するようになり、天保の改革で富くじ

は禁止となる。そして、約百年後の昭和二十年七月、軍費調達のため「勝札」と称する富くじが発売されるまで、日の目を見ることもなく、しかもこの勝札は抽籤日を持たずに終戦となつてしまひ、後には「負け札」なる不名誉な名称まで付けられてしまった。話は変わるが、この富くじは「富久」なる落語のネタになっている。これは大変難しい題材で、古今亭志ん生や桂文楽、立川談志などの名人たちが得意とするもの。富くじを当てる町人が主人公の落語を聞きながら、夢を膨らまし、サマージャンボ宝くじの当選結果を待つのも、興がもしれない。



江戸時代の庶民の泣き笑いをしたんだ富塚碑



食いしん坊
フク丸が行く

江戸から現代に受け継がれる屋台の味

今回はフク丸が江戸時代にタイムスリップ。 江戸の味の代表、寿司と蕎麦、そのルーツに迫ります。

屋台は庶民が作り上げた 江戸の外食産業

現在、お店で食べる人が多いにぎり寿司やそば、天ぷら。これらは、江戸時代に屋台から人気になったのが始まりです。江戸の庶民のグルメと言えは、なんと言っても屋台の食べ物でした。理由は、手軽さと安さで、上方から来た商人や出稼ぎの労働者、参勤交代で単身赴任の武士たちへと広まっていたのです。屋台が江戸の街に登場するのは、享保年間(一七二六~三六年)。八代将軍吉宗が行った享保の改革で引き締め政策を取った時期に新商法として生まれました。当初は、神社仏閣の祭礼、花見、花火大会などの「ハレの日」や人々が多く集まる大通りで発達し、天明年間(一七八一~八九年)に一層盛んになります。江戸時代の屋台は、現在のように車輪が付いていない「据置き型」で、車輪を付けて簡単に移動するようになるのは明治になってからです。戦のない平和な江戸の社会では、資金力を持った商人文化が台頭し、自由な気風が広がった中で、屋台のような外食文化も大いに栄えたのでした。



江戸前寿司はネタに 仕事がされている

江戸前寿司の歴史は、文政年間(一八二〇年代)、本所横綱の華屋与兵衛が屋台でにぎり寿司を売ったのが始まりと言われています。当時は、上方で生まれた「なれ寿司」や「箱寿司」といった押し寿司が主流でした。しかし、せつかちな江戸っ子は箱に詰めて押す時間も待てません。そこで酢で調味した飯に魚を乗せる「にぎり寿司」が考え出され、大人気となったのです。魚はなんと一つも新鮮さが命。ネタも江戸前「江戸湾」東京湾で取れる魚が中心となります。それでも、冷蔵庫がない時代、鮮度を保つのは一苦労。そこで、酢で締めたり、煮たりする「仕事」が必要になり、江戸前寿司はネタに仕事が生かされている」とい言葉は、ここから生まれました。その後、相模湾などで取れる魚を使った「にぎり寿司」でも「江戸前寿司」と言われるようになります。現在の東京湾でも新鮮な穴子、シヤコカレイなどが獲られ、多くのお寿司屋さんで使われています。



現在では生で食べる鰻やイカも昔は酢で締めたり煮てネタにした
取材協力:満寿鮓

そばは威勢良く 音をすするのが江戸流

夜鳴きそばに代表されるように、蕎麦は屋台売りが主流でした。屋台から専門の店を構えて、沢山の水を使えるようになり、現在のように茹でてから水にさらす冷たい蕎麦が普及します。そして、水切りのために、丸いざるが用いられるようになり、これがざるそばのルーツとなりました。江戸時代中期には蕎麦はすっかり庶

民の間に定着し、元禄年間の赤穂浪士の話にも蕎麦屋が登場します。江戸では三大蕎麦屋とあって「藪」「砂場」「更級」が覇を競います。「藪」は江戸中期から雑司ヶ谷名物の「藪の内そば」として知られ、「この蕎麦は長く切れにくいのが特徴で、台を低くして、一気にブルブルと吸い込む食べ方になります。江戸庶民はそばを威勢良く音をすすりながら食べることを喜んだと言いますから「藪」の蕎麦は、まさに江戸っ子の人気の食べ物だったのです。



神田藪そばからのれん分けした浜町藪そば。伝統の味を受け継いでいる。取材協力:浜町藪そば

知って得する回 江戸の銭湯の楽しみ方

九回 今回の先生：世界湯 佐々木英夫さん

世界湯
中央区日本橋人形町二十七二
電話〇三三六六六七六六三
営業十五時～二十時
定休日 月曜

銭湯が江戸に登場したのは、天正十九(一五九一)年、現在の東京駅の間あたり、銭瓶橋のたもとといわれています。その後庶民の人気となり、慶長十九(一六一四)年の記録によると江戸の街ごとに銭湯があったそうです。現代に伝わる銭湯の歴史の中で、江戸の庶民たちはどのようにお風呂を楽しんでいたのでしょうか。

江戸時代は裸で入らなかつた

銭湯の始まりは、蒸し風呂でした。そしてこの頃は裸でなく、男女とも布を巻いて入浴し、女性はその裾が開かないようにしていました。後に湯に浸かるようになると、男性はふんどし、女性は腰巻きをして入浴し、ふんどしを湯船の中で洗って上がったそう。しかし、これはあくまでも江戸のお話。現在は、もちろん裸で洗濯も禁止です。

江戸っ子は熱湯が好き

江戸には肉体労働者が多く、重労働の疲れを取るためにも入浴は必須でした。熱い湯(四十二～三度は、特に筋肉痛に効果があり、熱い湯に入り汗をかくと、皮膚の表面の汗の水分が蒸発する際に、気化熱を奪って爽快な気分が味わえます。そして江戸っ子は見栄っ張り。何事にも張り合う気質からお湯が熱くてもそれに耐えることを信条としていたようです。

銭湯は江戸の社交場

江戸の銭湯には二階に休憩室があり、武士も町人も身分に関係なく湯上がりの涼を取りながら、囲碁や将棋を楽しんでいました。この休憩室は男性のみ利用が可能で、その後女性が接客するようになると、風気が乱れるとして明治時代に禁止になりました。この社交場という感覚は、脱衣場で、冷たいものを飲み、坪庭を眺めながら世間話をする今の姿に通じるものかもしれません。

「最近の人は、銭湯のマナーがなっていないよ。濡れたまま脱衣場上がるし、身体も洗わずに湯船に入る、ちやんとタオルを絞れないやつまでいるんだから」と佐々木さん。銭湯は江戸時代から、立派な社交場。みなさん、ちゃんとマナーを守って銭湯を楽しみましょう。そして、帰りに冷たいビールをキリと一杯。これが、下町の最高の夕涼みかもしれません。



インフォメーション

明治座

平成十五年九月公演 日本橋創業四百年

日本橋物語

ビッグで異色な顔合わせでお届けする心暖まる人情喜劇の決定版。

出演：三田佳子 平幹 朗 桂三枝 中村扇雀
会期：九月四日(木)～二九日(月)
開演：昼の部十一時三〇分/夜の部四時三〇分
前売電話予約：七月二十八日(月)から
料金：A席 一万二千元、B席 五千円
電話予約受付：〇三三六六〇三九〇〇

ロイヤルパークホテル

ベトナムフードフェア フタマリゾイトダナン

毎年好評の「ベトナムフードフェア」。今年も中部ベトナムの中心地ダナンにフタマリゾイトを当りたお料理を紹介しします。フェア期間中にアオザイを着用して来店された方には素敵なおプレゼントをご用意しています。ぜひ、お越しください。
ランチ：二五〇〇円 デイナー：六〇〇〇円
レディスティナー：三八〇〇円
お問い合わせ：ご予約 〇三三六六七一一一

人形町商店街 夏のイベントスケジュール

人形町サマーセール

日頃の愛顧に感謝して、現金つかみどり、を開催。期間中、人形町商店街でお買物すると五百円で福引補助券一枚(四枚で一回分)、二千円で福引券一枚を差しあげます。特賞、一等、二等は現金つかみどり、三等は人形町お買物券、四等は五百円と空くじなします。この夏の運試しをぜひ。

期間：六月二十三日(月)～七月十日(木)
時間：十一時～十八時
福引所：人形町通り、大観音寺前

草市

迎え火や送り火に用いるオガラやお供えの草花などのお盆用品が並ぶ草市。甘酒横丁交差点近くの人形町通りに草市が立つ様子は夏には欠かせない街の風景です。籠に盛られたなす、ピーマン、トマト、長い菜のほつすきなどが並びます。

期間：七月十一日(金)～十三日(日) 予定
場所：人形町一丁目、二丁目、甘酒横丁交差点界隈

せともの市

人形町の夏の風物詩でもあるせともの市。水天宮から人形町交差点に至る大通りの両歩道に陶磁器問屋のテントが立ち並びます。日本橋界隈の陶磁器問屋が会して行われるので商品の種類や量がとにかく豊富。市価より安く、掘り出し物が見つかるかも。

期間：八月四日(月)～六日(水)
時間：九時～二十一時
場所：人形町通り一帯



人形町協賛店一覧

味処

日本料理・酒処

ふくあき	(3666) 0820
割烹 魚久	(3666) 0848
和風居酒屋 えいと	(3661) 0795
寿司 江戸浜	(3669) 01781
串揚げ 絵凡	(3664) 06077
お食事処 おおいし	(3668) 03019
ふく料理 かねまん	(3666) 03717
スナック 雅楽	(3660) 0506
元氣玉の神田七ふく人形町店	(3293) 0729
下町の焔 寿司	(3666) 01682
関西料理 人形町北浜	(3666) 03348
ふく・一品料理 吉星	(3666) 09779
割烹 吉晃	(3666) 07046
やきとり 久助	(3639) 05409
鮎懐石 京樽人形町総本店	(3666) 05445
うなぎ 崑代川	(3666) 03197
和風料理 清濱田	(3666) 06468
錠そば・酒処 金錠庵	(3666) 0524
居酒屋 くじらい	(3661) 01325
すし処 彩旬	(3668) 01616
お好み焼 さのや	(3666) 04986
ふく・一品料理 三栄	(3666) 08057
生そば 松竹庵	(3661) 03995
お料理&ギャラリー 旬彩	(3666) 0831
寿司 幸	(3666) 01927
居酒屋 素材屋人形町店	(3664) 07730
鳥料理 玉ひで	(3668) 07651
居酒屋 たんぼぼ	(3668) 02681
てん井 てんや人形町店	(3664) 04023
日本そば 東嶋屋	(3666) 06964
旬の味 豆子郎	(3662) 01613
鉄板焼 とみしま	(3664) 04060
釜めし なかにし	(3666) 05746
寿司 中乃見家	(3669) 02250
とんかつ	(3669) 09251
北の味紀行と地酒 北海道	(3667) 03011
日本料理 前田	(3666) 05525
鮎の味 満寿鮎	(3666) 04536
お好み焼・鉄板焼 松浪	(3666) 07773

牛めし 松屋人形町店	(3666) 04561
スナック 弥太郎&ゆき	(3661) 07214
浜町 蕎そば	(3666) 05522
魚河岸料理 よし梅	(3668) 04069
牛丼の吉野屋人形町店	(5645) 08139
鮎処 六兵衛	(3666) 07543

レストラン・中華料理

中華 あづま軒	(3666) 01984
イタリア料理 アル・ボンテ	(3666) 04499
レストラン アントレ	(3669) 03080
レストラン カサドル	(3666) 0856
西洋厨房 ガリバー	(3669) 0646
洋食 キラク	(3666) 06555
グリルツカサ	(3666) 08997
西洋料理 ぐるとん	(3668) 06732
焼肉 香楓苑	(5640) 01029
カレーハウス Cocco 香番屋	(5695) 07760
洋食 小春軒	(3661) 0830
四川亭	(5643) 0304
翠蓮	(3664) 0036
創作食遊房 セリカ	(3661) 09531
オーラーメン	(3666) 05457
中華 大洋軒	(3639) 02468
レストラン テキサス	(3664) 01234
中華料理 天下	(3584) 06951
トラットリア サンマルツァーノ	(3666) 03499
焼肉 レストラン 富士	(3666) 03205
紅虎餃子屋 人形町店	(3662) 08177
レストラン 芳味亭	(3666) 05687
ハンバーガー 日本マクドナルド	(5642) 07046
北京料理 明華園	(3666) 04501
洋食 来福亭	(3666) 03895
欧風料理 ラ・コンセルジュ	(3666) 0808
王さんの台所 人形町店	(3665) 0078

喫茶

オリバカフェ&パスタ	(5643) 03025
喫茶店 快生軒	(3669) 0880
カフェ・ド・クリエ	(3664) 06070
カフェ・ドルチェ	(3666) 03334
カフェ・ロイド	(3661) 01423
珈琲 千里軒	(3666) 06072
コーヒー 高久	(3639) 03233

トールコーヒー 人形町一丁目店	(5645) 08650
レストラン・喫茶 ぱく	(3668) 06760
甘味処・お好み焼 初音	(3666) 03082
珈琲 ぶるぼん	(3664) 0476
コーヒーの店 るびなす	(3664) 07370
カフェレストラン ロン	(3664) 0409
カフェテラス ワコー	(3666) 07631

商処

教養・趣味・生活

趣味のギフト 伊勢茂	(3666) 04039
打刀物 うぶげや	(3661) 04851
速藤電気商会	(3669) 06936
印章・ゴム印 大橋印房	(3666) 01935
かえる小物グッズ かえる屋	(3662) 01987
くま薬局	(5651) 02161
55ステーション	(5623) 06655
コポリ文具店	(3666) 07633
佐野時計店	(3669) 02995
楊枝 さるや	(3666) 03906
株式会社 三喜	(3661) 01762
至誠堂書店	(3666) 06704
志村商店	(3666) 03957
BOOKS ジョイ	(5642) 02122
BOOKS PISMO	(5623) 07203
香老舗 松榮堂	(3664) 02307
清心丹薬局	(3666) 04828
金券ショップ 大黒屋	(3663) 00733
大成堂薬局	(3666) 05718
文具のチシマ	(3662) 01561
婦人服修理 つるや洋装	(3669) 06647
東京家具	(3667) 06761
日用品ビデオ企画 戸田屋商店	(3666) 05940
ドラッグ・オノン	(5623) 02133
ナカジマパッケージ	(3664) 02606
家庭金物・化粧品 なんや商店	(3669) 05277
ニッポンレンタカー	(3639) 04649
日本橋かきがら町クリニック	(5651) 01361
人形町指圧リバーズ	(3668) 04936
人形町ロックサービス	(3661) 03956
レンタルスペース 白天堂	(3666) 05297

花繁	(3666) 08716
DPE バレトプラザ	(5643) 02213
漢方春蘭堂 半井薬局	(3668) 04774
ガラス器具販売修理 日比野商店	(3666) 05890
ヒズマツ靴店	(3666) 08979
ファミリーマート マルイチ	(3666) 06850
マツサージ 藤倉治療院	(3666) 03619
福住薬局	(3666) 03939
靴・スポーツ用品 プラザー	(3666) 0828
文教堂書店	(5652) 01769
こだわりのうつわ 紅とも	(3667) 06030
毎日新聞水天宮販売所	(3666) 07320
マツモトキヨシ	(3639) 02556
白衣・ニフフォーム 丸富士	(3668) 05941
カメラミサワ商会	(3666) 06454
生・造花式典ミソノ	(3661) 0010
靴 みどりや靴店	(3666) 03404
文具事務器 ミヤギ	(3662) 06813
モリヤフォトスタジオ	(3666) 06658

食品

食品の店 いたくらや	(3666) 0835
すき焼・割烹 人形町今半	(3666) 07006
京粕漬 魚久	(3666) 0048
鮎 きふね人形町2丁目	(3639) 0570
お茶の 共和園	(3666) 02050
和洋酒・食料品 小山商店	(3669) 03881
おにぎり コロナ人形町店	(3661) 04010
銘茶 佐七	(3667) 0659
酒・洋酒・食品 新川屋佐々木酒店	(3666) 07662
ドインソンの店 タンネ	(3667) 0426
京漬もの 近島	(3639) 09439
佃煮 ちとせ屋	(3666) 03816
築地銀だこ人形町店	(5652) 01653
鳥近	(3666) 03600
長谷川海苔店	(3666) 07381
魚貝類販売 浜野院	(3639) 00231
富貴豆 ハマヤ	(3668) 01886
すき焼と肉の専門店 日山	(3666) 05257
須賀屋果実店	(3666) 09724
パン・食料品 人形町ベティスコ	(3666) 05830
キムチのほし山	(3660) 08736
サンドウィッチバーラー まつむら	(3666) 03424

惣菜おでん 美奈福	(3666) 03729
茶卸小売 丸森乃園東京店	(3667) 02666
うまいもの揃う食料品店 わしや	(3666) 05778
親子焼・玉子焼・焼鳥 地鶏の鳥忠	(3666) 00025
和洋菓子・煎餅	
人形焼本舗 板倉屋	(3667) 04818
人形焼・瓦せんべい 人形町亀井堂	(3666) 06654
京菓子司 玉英堂彦九郎	(3666) 02625
京菓子司 寿堂	(0120) 0480400
おせん・おかき処 小藤屋	(3669) 07733
ゼイタク煎餅 重盛の人形焼	(3666) 05885
手焼せんべい 草加屋	(3666) 07378
江戸菓子匠・茶寮 つくし	(3667) 05344
和風ファーストフード 天運堂	(3667) 03489
天下堂菓子店	(3661) 04857
花見せんべい	(3666) 03990
カステラ 文明堂	(3668) 00020
和生菓子 縫月堂	(3666) 06739
和菓子舗 三原堂本店	(3666) 03333
高級鯛焼本舗 柳屋	(3666) 01822
不動産・金融・他	
アシスト30	(5643) 02031
菊不動産	(3669) 02526
ビル管理 玉英堂ビル	(3666) 02625
興産信用金庫人形町支店	(3668) 05951
宝や不動産	(3668) 00941
不動産管理 旅路	(3669) 06006
東京シティ・エアターミナル	(3665) 07130
東京シティ信用金庫 日本橋支店	(3663) 0661
東京穀物物金取引所	(3668) 09009
富成工務店	(3666) 07448
プロミス	(3271) 02323
みずほ銀行 蛸殻町支店	(3667) 02111
柳屋不動産	(3272) 01441

美処

阿波屋洋品店	(3666) 01734
プティック エフ・ピーエス	(3667) 05194
京扇子 京扇堂	(3669) 00046
紳士婦人服 キンヤ洋品店	(3666) 05741
下町おもしろ工芸館	(3664) 03780

マタニティ専門 ジョリー	(3666) 07219
きもの今昔 甚右衛門	(3662) 03651
カットハウス スペース	(3666) 09540
滝上理容館	(3666) 04493
タケナカキヨシ美容室	(3664) 02762
特選呉服 立花屋	(3666) 03644
紳士洋品 チポリ・オノヤ	(3661) 04009
東京メガネ日本橋店	(3661) 02906
ネクタイの中島	(3666) 01789
新感覚の染めと織り 錦や	(3666) 05361
きもの 松ざわ	(3666) 0630
マタニティ専門 美樹村	(3668) 00038
みつこ美容室	(3666) 01188

粹処

つづら岩井商店	(3668) 06058
美術陶芸 京雅堂	(3666) 05666
和楽器 ばち英	(3666) 07263

愉処

ホテル 吉晃	(3666) 06161
グロリアーツーリスト	(5641) 01220
シティベンション ゼム	(3661) 0681
ホテル 日本橋サイボー	(3668) 02323
パチンコ 正村遊技場	(3666) 06000
旅館 満寿多	(3666) 03023
明治座	(3660) 03981
ロイヤルパークホテル	(3667) 01111

願処

大観音寺	(3667) 07989
水天宮	(3666) 07195

公処

営団地下鉄水天宮前駅	(3249) 06226
営団地下鉄人形町駅	(3661) 01924
都営地下鉄人形町駅	(3662) 05095
都営地下鉄浜町駅	(3667) 0351